

Hot Line

きたほ

No.583 2月号 2024



喜多宝人

仙台東照宮

高崎 明徳 さん

「地元とともに積み重ねた370年」

士業の見方
特別編

吉田 健二さん（株式会社 清月記）



喜多
宝人

今月の
月

変わらぬ姿を 後世に残す難題に挑む

創建時の姿を今に伝える
仙台東照宮

仙台東照宮 北東支部

禰宣 高崎 明徳さん

〒981-0908 宮城県仙台市青葉区東照宮1-6-1
TEL 022-234-3247



東照宮は1654年に創建されました。徳川家康ゆかりの神社で、仙台藩2代目藩主の伊達忠宗公が、大火や洪水で危機的状況の最中に幕府の援助を受けて創建した、と伝えられます。また、忠宗公は社殿の造営にとどまらず、神社を維持管理するための御宮町の制定、仙台最大のお祭りである東照宮御祭礼の斎行、御譜代町を含む氏子町の指定など、東照宮を仙台の守護神とするための様々な取り決めを行いました。

創建以来200年以上にわたり仙台藩の保護のもとにありましたでしたが、明治時代に入ると一時存続の危機を迎えたことがあります。しかし宮町を中心とした仙台市民の手で境内の整備などが行われたことで危機を乗り越え、今年370年という節目を迎えました。

参拝客の数はありがたいことに、毎年10%ずつくらい増加していく、初詣はほぼ地元の



地元とともに積み重ねた370年

方ですが、それ以外の時期は県外からも多くの方が訪れており、海外からも年間2～3千人がいらっしゃってくれています。

その一方で、少子高齢化に伴う人口減少などにより、神職の担い手をはじめ、お祭りなどの神事をお手伝いいただく地元の方も年々減少している状況にも直面しています。

私たち東照宮の経営を任せられた者のミッションは、こうした社会課題と向き合いながら、この歴史ある神社とその景観を守り続けることだと考えています。

変わらない」とこそがミッション

私は東照宮が実家ですので、ここで育ちました。幼い頃はここが神社である、という認識はあまりなく過ごしていて、森に囲まれた環境の中で走り回っているのが楽しい、来客が多い以外は普通の家庭とそこまで変わらずに過ごしてきたつもりです。

やがて我が家が神社であり、家族が神職として東照宮の経営に当たっているというのはわかつてきましたが、本当に実感したのは、東京で神職の資

格を取るための大学に入つて以降だと思います。大学では古事記などから学び始め、神様のお祀りの仕方を学び、卒業後に静岡の神社での修業期間を経て、7年前に東照宮に戻つてきました。

神社の仕事は朝の掃除に始まり、祈祷を始めとする参拝客への対応など多岐にわたります。ここには現在私を含め6人の神職があり、年間5千件ほどにおよぶ祈祷やお守り、御朱印などの対応のほか、労務や事務をそれぞれ担当しています。

神職の私たちは、毎年訪れる同じ神事を繰り返すことが主な仕事になります。数年スパンで何か大きなことをやり遂げたり、何か大きな変化を起こすようなことはほとんどありません。私たちの最大のミッションは、社殿などの景観に加え、お祭りなどの神事も含めて、この姿をそのまま将来に伝えていくことだと考えています。

創建時の姿を守りながら、数多くいらっしゃる参拝客の皆さんにご満足いただけるよう、景観を整えたりなど着手すべき課題は多々あります。例えば、現在本殿はフェンスに囲まれています。このフェンスは、

かつて発生した火事で拝殿が焼失したことを見つかけに設置されたものです。創建時の姿をそのまま見てもらいたいのですが、そこに蓋をしてしまっていいる現状を、なんとか良い方向に持つていただきたいのです。

こうした「守り続けるため」のビジョンや挑戦に必要な人手が足りていない、というのが、今直面している課題です。そのため、例えば掃除一つとっても、ほうきからブロワーに切り替えるなど、細やかにアップデートしています。小さな一步に見えるかもしませんが、我々にとっては、少ない人材をやりくりしながら「変わらない」を実現するための重要な一步でもあるのです。

宮町と支え合い街のにぎわい創出へ

私自身、学生時代や修行時代に、仙台に帰ってきて宮町通りから東照宮を望むと、地元に帰ってきたなあ、と実感したものです。この地元宮町の人々にとって、そして仙台のみなさんにとって、東照宮がそのような場所であり続けられたらと

思います。そのような東照宮の将来像を考えたとき、長らく東照宮を支え、ともに歩んできた宮町の振興、周辺の商店街のにぎわいを創出していくことはセツトだと考えています。周囲はすっかり住宅地に囲まれてしまっている東照宮ですが、いずれは川越氷川神社のように、まちぐるみで景観を整え、参拝に合わせて宮町周辺で食べ歩きができるようなイメージが実現したら、素敵ですね。そう簡単にできることではあります。東照宮に訪れてくれる数多くの参拝客という恩恵を、300年以上支えてくださった地元の皆さんに還元できるように、「層工夫していきたいです。

さて、令和6年の幕が開き、参拝客をお迎えしています。私たちも初詣からフル回転で迎え、東照宮は今年も美しい花に囲まれ、その美しい姿を見に全国から多くの方が訪れます。また、これから桜の季節を迎え、東照宮は今年も美しい花に囲まれ、その美しい姿を見てくれるはずです。

どうぞ370年変わらぬ社殿、それらを包み込む景観が織りなす、地元仙台市民が支え続けてきた東照宮に足を運んでいただき、お参りにいらしてください。

十業の見方

旅立ちの身支度を整える

ご遺体を洗い清め、白装束を着せ、死化粧をして棺に納める…。ご家族を亡くされた経験のある方はご存知かもしませんが、通夜・葬儀の前にごく身内の方と一緒にこうした「納棺の儀」を行うのが納棺師です。入浴や体を拭くなどを仏葬で「湯かん」というので、「湯かん師」とも呼ばれます。

今回登場していただくのは宮城を中心に葬祭会館を多数展開する清月記（総本社仙台市宮城野区）の葬祭ディレクターであり、納棺師を務める吉田健二さん。亡くなつた方の旅支度を手伝う納棺師の仕事は、映画『おくりびと』で広く知られるようになりました。人の死生観と深くかかわる葬儀の現場で感じていることや最近の葬儀事情などを伺いました。

何百体のご遺体を前にあるわけではありませんが、宗派や地域によって異なる儀式や決まりごと、ご遺体への処置の方法など専門知識を学んで携わります。身内の方々と一緒に、丁寧に儀式を行うことは、ご遺族に対する大切なグリーフケアの一つだと思っていました。

私が納棺師の仕事を始めたのは2010年。阪神淡路大震災の時、ご遺体の数に対しても足りず、ご遺体の（故人の）尊厳が失われた状態に置かれたことが問題になりました。ことがあります。当時、発生確率が高まる宮城県沖地震に備え、自社でも納棺でき



る体制を整えるために研修を受けたんです。

タイミングに

日本大震災が起きたのはその翌年。行政から要請があり、納棺

師として遺体收容所に出向き、津波で被災され

た何百というご遺体を朝から晩まで納棺しまし

た。ご遺族が対面したときに少

しでもショックをやわらげるこ

とができるよう

にとの思いでし

たが、あまりの数にただひたすら、無の境地で働きまし

た。1、2ヶ月ほどでしたが、

壮絶な経験でした。

16年ほど葬儀に携わっていますが、納棺師を経験して、葬儀への向き合い方が変化したのを感じます。故人の生前の姿を知らずとも、尊厳を守りご遺体を扱うことで、喪主様やご遺族と同じ方向を向いて

presenter

株式会社 清月記 泉西支部

葬祭ディレクター

納棺師

吉田 健二さん



葬儀を進められるようになり、本当の意味で寄り添えるようになりました。

自分らしい人生の終わり方

「終活」ブームはすっかり定着しましたが、残された家族に負担を掛けないため、そして最後まで「自分らしく」生きるための準備として、改めて「終活」をお勧めします。

葬儀は、ご遺族が平常心ではない中、短時間で組み立ててていきます。やり直しがきかないことを肝に銘じて取り組みますが、「ご遺族は辛い精神状態のうえ、決め事が多くてお見送りに集中できないことがほとんど。事前に少しでも決めておけば、故人とおだやかな時間を過ごせるわけです。

先に話した納棺のとき、一般的にはお遍路さんのような白衣装束ですが、自分で決めた衣装で見送られたいという希望も増えてきました。例えば社交ダンスが好きだった人にドレスを着せたり、楽天ファンだった方には応援ユニフォームを着せたり。故人の人柄に触れ、お見送りがちょっと明るく

なりますね。

「昔前は、葬儀の場が対外的に世代交代を伝える意味もあったでしょう。今、意識の向

く先は、故人が自分の人生をまつとうできたかということ。葬儀でも故人の希望を叶えることが、ご遺族にとつても「ちゃんと送ることができた」という満足感のある式になるということです。

まだ早いとか、縁起でもないという人もいますが、そのときは突然訪れます。意思疎通ができなくなる場合も多い。聞きたく、言い出しにくことですが、話してみると高齢の親と子が互いに不安を抱えている例は意外と多いんです。「終活について家族で話したら関係性がよくなつた」とよく言われます。人生の終わり方について、夫婦、親子で普段の生活の中で希望を伝える。そんな関係だといいです。

次回も士業の方々から、経営に役立つ情報を提供していただきま

コンビニ跡地が 家族葬斎場に

社会の変化に伴い、葬儀スタイルも変化しています。最近のコロナ下では、時間を設けて焼香のみで参列してもらう「一般焼香」が密を避け、意味で生まれ、定着しました。

また近親者だけで行う家

族葬が最近多くなっています。高齢化の進む中で、現役を離れて久しい人が多いめか、7割くらいは家族葬を望まれます。住宅街にあって、立地の良いコンビニ跡地に、20~30人規模の家族葬向けの斎場が急増しているのもそのため。全国的な傾向で、当社でも県内15か所に邸宅葬として展開しています。

2040年が日本の死亡者数のピークと言われています。その先是また死生観や葬儀のスタイルも変わってくるのではないか。どうか。



委員会を開催

11月28日(火)、エスポートみやぎにて、第5回事業小委員会が開催されました。主要議題である「税の絵はがき展」について、実施を総括し、気付いた点を次年度に生かすこととしました。

12月13日(水)、エスポートみやぎにて、第9回広報小委員会が開催されました。主要議題である広報誌新年号の最終

校正、2月号、3月号について、企画内容を協議しました。

12月18日(月)、エスポートみやぎにて、第4回ホームページ小委員会が開催されました。主要議題である「会員企業名簿(仮称)」のホームページ掲載について、掲載内容を協議しました。



事業小委員会



広報小委員会



HP小委員会

第16回税に関する絵はがきコンクール東北六県で選考会が開催される

去る12月7日(木)、東北地区各県連女性部会代表者懇談会において(山本琴枝会長)、東北6県から選ばれた作品60点をもって『税に関する絵はがきコンクール』の選考会が開催されました。

宮城の代表作品は、11月30日(木)に宮城県連女性部会連絡協議会の場で選定されており、当会から選出した次の4点が優秀作品として選ばれました。

東北の応募総数は、小学校730校より20,171点(うち宮城県161校4,799点)。入賞された作品は、各県連のホームページに掲載されているほか、今後、全国大会の会場や各地域の公共施設および百貨店で展示される予定です。



宮城県の選考会の様子



東北六県の選考会の様子

一般社団法人宮城県法人会連合会
会長賞



佐藤 杏音さん
(仙台市立南光台小学校 6年)

東北六県法人会連合会 優秀賞



佐藤 愛夢さん
(仙台市立南吉成小学校 6年)

一般社団法人宮城県法人会連合会
特別賞



菊地 葉月さん
(富谷市立富ヶ丘小学校 6年)



芝村 夏凜さん
(仙台市立上杉山通小学校 6年)

女性部会会員大募集！入会初年度は年会費無料です。

編集部だより

きたほHotLineの発行を預かる広報小委員会は、毎月アイディアを出し合いながら、楽しく活動中です。写真は、昨年12月13日の委員会開催後、SENDAI光のページントの輝きを背景に記念撮影を行ったものです。広報小委員会では、山田委員長のリーダーシップのもと、2024年も魅力的な誌面を目指していきます。



【北東支部】児童養護施設へ“クリスマスプレゼント!!”

北東支部では、本年度の社会貢献事業として「児童養護施設」へ寄付にお伺い致しました。

去る12月20日(水)、当支部管内の青葉区小松島新堤の仙台キリスト教育児院(児童60名)、宮城野区桟江の児童養護施設小百合園(児童38名)、宮城野区東仙台の児童養護施設ラ・サール・ホーム(児童53名)へ大場勝彦支部長、加藤稔副支部

長、福田幸穂副支部長が赴き、本年も“クリスマスプレゼント”として寄付の贈呈を行いました。

傷ついた子どもいたわりながらの新しいコミュニティー作りをはじめ、将来自立した社会の一員となるよう育成にご苦労されている職員の様子を伺うことが出来ました。



仙台キリスト教育児院



児童養護施設ラ・サール・ホーム



児童養護施設小百合園

『臨時総会』を開催!!

information
青年部会

青年部会(山田宗基部会長)では、去る12月5日(火)18:30~「パレスへいあん」にて、『臨時総会』が出席者101名(内 委任状43名)で開催されました。

議事は、審議の結果「令和6年度役員」につきまして全会一致で原案どおり拍手をもって承認されました。

また、臨時総会終了後には、「大忘年会」を開催しました。アトラクションでは、テーブル対抗で税や経済に関するクイズ大会という法人会ならではの催しもあり、令和5年を締めくくるに相応しい内容であるとともに部会員同士の絆を大いに深める機会となりました。

青年部会会員大募集中!詳しくは→ <http://www.yg88.com/>



支部別会員数 2023年12月31日現在

法人会入会のお声がけをしよう!

黒川

225社 (± 0)

泉東

235社 (± 0)

泉西

217社 (± 0)

宮城

167社 (± 0)

北西

321社 (+1)

中央

243社 (+1)

北東

301社 (-1)

管轄外の賛助会員

82社 (+2)

合計1,791社 (+3)

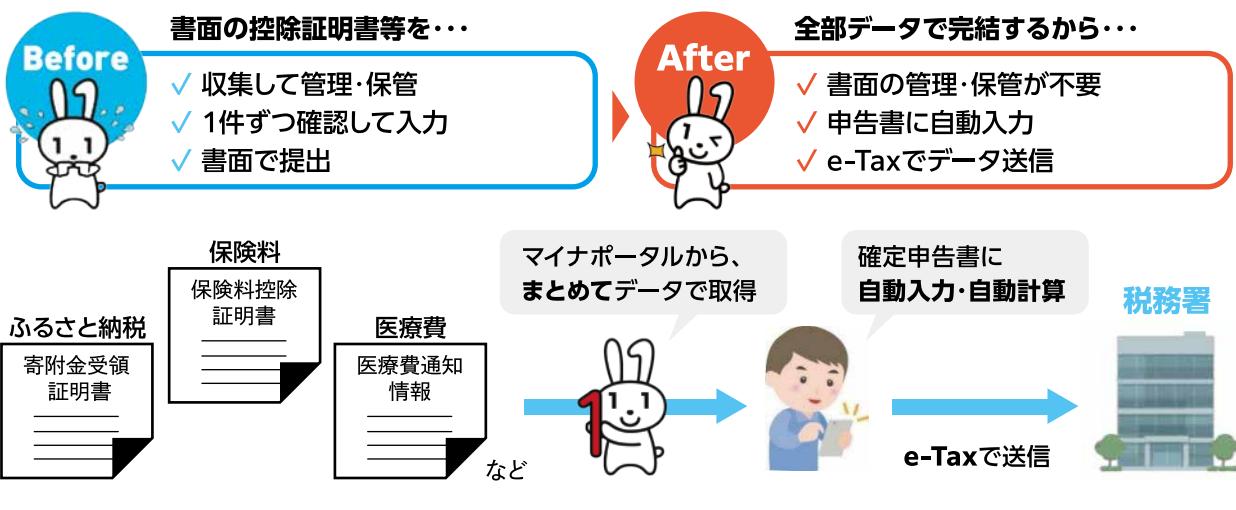
※()内は先月末からの増減

※管轄外の賛助会員は、仙台北税務署管轄外に所在する法人及び個人等。

マイナンバーカード × マイナポータルと連携 確定申告書に自動入力

ご利用のメリット！

マイナンバーカードを利用して、マイナポータル経由で、申告に必要な各種証明書等のデータを一括取得し、確定申告書の該当項目へ自動入力できます（マイナポータル連携）。控除証明書等の集計や1件ずつ入力する手間が不要で大変便利です♪



令和6年1月以降の対象はこちら！

収入関係

- NEW 給与所得の源泉徴収票※
- 公的年金等の源泉徴収票
- 株式の特定口座



控除関係

- 医療費・ふるさと納税
- 社会保険（国民年金保険料、国民年金基金掛金）
- iDeCo・小規模企業共済掛金 NEW
- 生命保険・地震保険
- 住宅ローン控除関係

※「給与所得の源泉徴収票」の情報が自動入力の対象になるためには、お勤め先（給与等の支払者）が税務署にe-Taxで給与所得の源泉徴収票を提出していることが必要です（「年間の給与等の支払金額が500万円を超えるもの」などの提出要件があります）。

その安心で、企業とともに未来をつくる。

DAIIDO 大同生命
仙台支社/
宮城県仙台市青葉区大町1-1-1
(大同生命仙台青葉ビル3F)
TEL 022-221-5486

企業保障

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!

B G Business Guard

AIG損害保険株式会社 仙台支店 TEL.022-221-2532

政府公認の上級セキュリティ
ハイパー任意労災
(業務災害組合保険)

企業向け第三者責任保険
ALL STARS
(事業賠償・費用総合保険)

火災と地震災害に備える
+企業地盤保険
情報漏えいガード
(個人情報漏洩対策)

個人情報の漏えい対策
情報漏えいガード
(個人情報漏洩対策)

22-073003

Aflac「生きる」を創る。

仙台総合支社
〒980-6122 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル22階
TEL 0120-876-505

発行所／公益社団法人 仙台北法人会 発行人／会長 菅原 裕典
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目3番22号(仙台ビルディング6階) 電話／022(263)0151 FAX／022(268)0205
編集／公益事業推進委員会 委員長 日下 邦明 印刷／笹氣出版印刷株式会社
きたほHotLineは皆様の会費によって製作されています。

きたほ
Hot
Line



最新情報はホームページへ
<https://kitaho.or.jp/>
仙台北法人会 検索